

電動乗用ラジコン



乗用出来る年齢基準

運転操作 3-8 歳

シボレー モンスタートラック

取扱説明書



△ 注意 (ちゅうい) 必ずお守りください。

- 公園や敷地内など、公道以外の安全な場所でご使用ください。また、安全のために必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できるような場所にしてください。
- 必ず大人の方が組み立ててください。また組み立て中はお子様を近づけないようにしてください。小さな小部品があり、誤飲・窒息の危険があり、大変危険です。
- 大切な情報が含まれていますので、取扱説明書は大切に保管してください。



くちにいれない



みずにあらさない



ひにちかづけない



まきつけない



おとなといっしょ

商品改善のため、予告なく製品の仕様・色など変更する場合がございます。
また、中国国家標準であるGB6675/GB19865の玩具安全基準の認証を受けています。
本製品のロゴ及び商標はCHEVROLET Limitedよりライセンスを取得しています。

Manual: 2511 TR2501

1.仕様

商品名		電動乗用ラジコン シボレー モンスタートラック [TR2501]
ライセンス		シボレー
対象年齢		3～8歳
体重制限		約50kg
乗車人数		お子様1人まで
車体寸法	全長	約112cm
	全幅	約91cm
	全高	約85cm
車体重量		約27.9kg
バッテリー		12V10Ah
充電時間		約8～10時間
満充電時の走行時間		約1時間 ※ご使用状況で変わります。
モーター		モーター×4
駆動輪		四輪駆動(4WD)
走行速度		約4～7km/h ※ご使用状況で変わります。
コントローラー電源		単四電池×2本(別売り)
コントローラー通信範囲		約5メートル
使用温度範囲		0～40℃
製造国		中国

2. ご使用上の注意

■ ご使用いただく上で大切な内容が記載されています。

本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



- ・ご使用の際は必ず大人の方が付き添い安全を確認してください。
- ・公道での使用は絶対に行わないでください。
- ・お子様には必ずヘルメットを着用させ、安全な服装で乗車させてください。
- ・本書の内容をよく理解してからご使用してください。

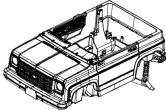
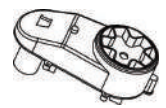
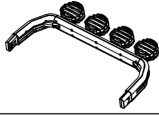
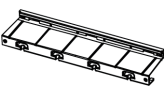
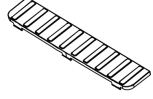
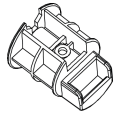
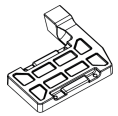
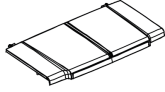
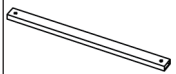
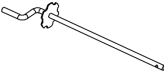
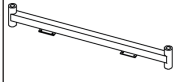
01. ご使用中は必ず大人の方が付き添い、安全を確認してください。
02. お子様を乗車させる前に周りが安全かどうかを確認し乗車させてください。
03. 乗車するお子様にヘルメットの着用をさせてください。
04. 乗車するお子様は走行時に駆動部に巻き込まれないような服を着用させてください。
05. 乗車するお子様を走行中に立ち上がらせないようにしてください。
06. 走行中にお子様タイヤやタイヤ付近に触れさせないように注意してください。
07. 道路の近くや歩道でもご使用は大変危険なので絶対にしないでください。
08. 落下の危険性のある場所、水辺付近ではご使用しないでください。
09. 雨天時や路面が濡れている場所、水辺付近ではご使用しないでください。
10. アスファルトやコンクリートなど路面が滑らかな場所でご使用ください。
11. 夜間など暗い場所でのご使用はしないでください。
12. 前進から後進へ走行を切り替える際は完全に停止させてから切り替えてください。
13. 充電は必ず大人の方が行ってください。
14. 乗車の際は重量制限及び年齢制限を守って正しくご使用ください。
15. 電子回路を改造したり、別の電子部品を取り付ける改造は行わないでください。
16. 大人の方はお子様に安全に乗る手順をよく指導してから乗車させてください。
17. 異常を発見したらすぐに使用を中止してください。
18. 定期的に車体の電気配線に問題が無い点検してください。
19. ご使用後は必ず電源をお切りください。
20. 長期間ご使用しない場合でも定期的に充電を行ってください。

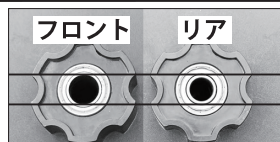
ダンボール 保管のお願い

大型商品の為、運送事故や初期不良が出た場合、返送に梱包が必要となります。
そのため、商品到着後 1 週間は梱包ダンボールを廃棄しないでください。
初期不良や修理などで梱包用ダンボールを希望する場合は別途ダンボール代及び
送料が必要となります。(3,000 円 ※手数料込)

3. パーツリスト(1)

※いくつかのパーツにつきましては梱包の都合上、車体本体に固定されている場合がございます。

No.	名称	イメージ	数量	備考	No.	名称	イメージ	数量	備考
1	車体本体		1		2	フロントスクリーン		1	
3	座席シート (背もたれ)		1		4	座席シート (座面)		1	
5	モーターユニット		4		6	リアタイヤ		2	シャフト穴(小)
7	フロントタイヤ		2	シャフト穴(大)	8	ホイールカバー		4	
9	ハンドル		1		10	テールランプ		1	
11	荷台パーツ (壁面)		1		12	荷台パーツ (底面)		1	
13	座席土台		1		14	ハンドル取付部品		1	
15	バッテリーカバー		1		16	ボンネット		1	
17	ミラー		2	左右あり	18	座席固定バー		1	
19	ステアリングシャフト		1		20	ステアリングバー		1	



※フロントタイヤはリアタイヤより、中央のシャフト穴が大きくなっています。ご注意ください。

3. パーツリスト(2)

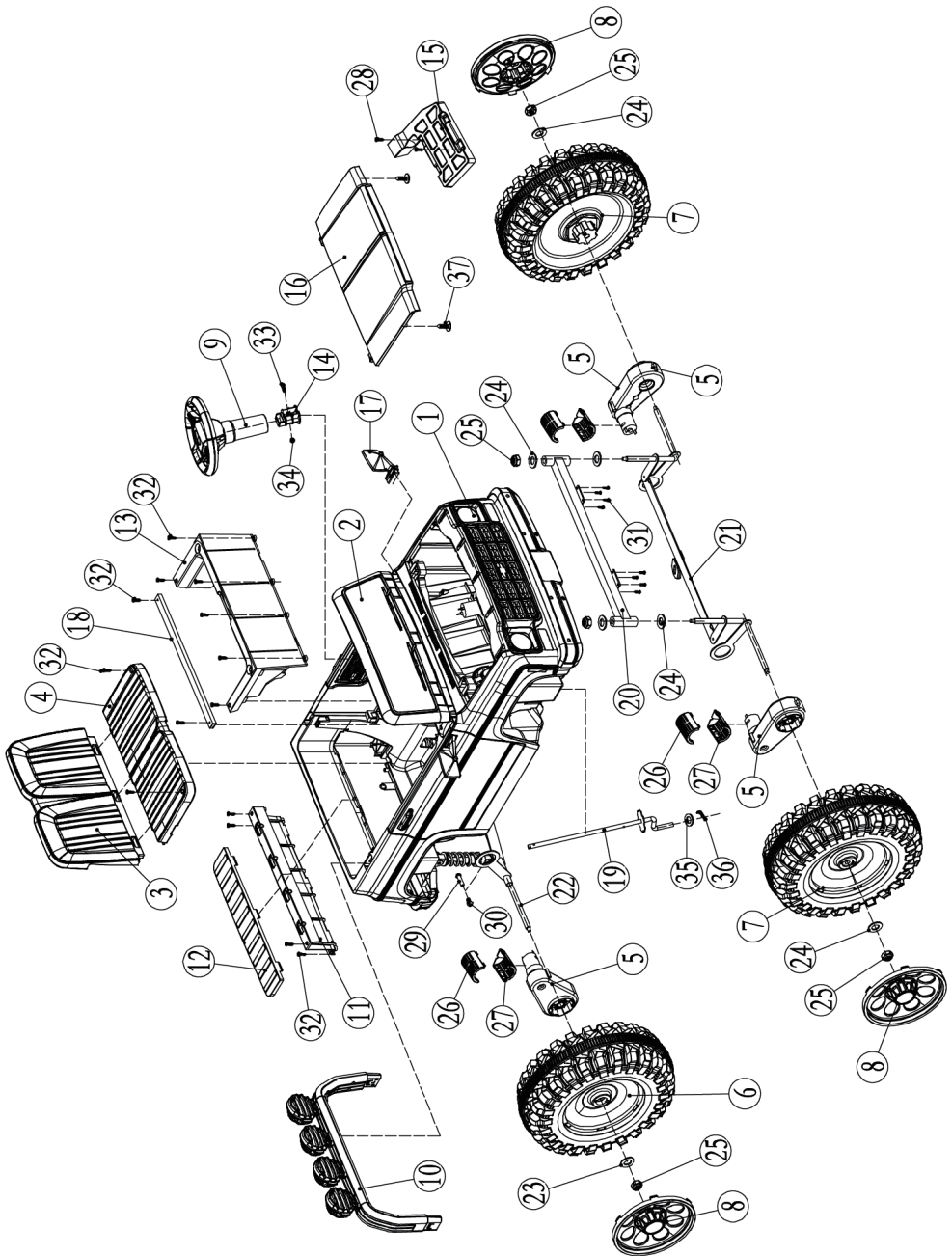
必要な工具



(お客様でご用意) プラスドライバー

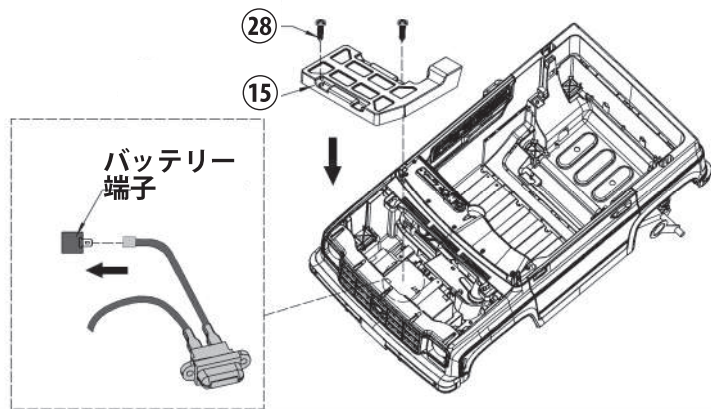
No.	名称	イメージ	数量	備考	No.	名称	イメージ	数量	備考
21	フロントシャフト		1		22	リアシャフト		1	
23	ワッシャー (M12)		2	※No.22 に取付 いている 場合あり	24	ワッシャー (M16)		6	※No.21 に取付 いている 場合あり
25	ナット (M10)		6	※No.21 とNo.22 に取付 いている 場合あり	26	モーター カバーA		4	
27	モーター カバーB		4		28	ネジ (M3.5×14)		2	※No.15 に取付 いている 場合あり
29	ボルト (M8)		2		30	ナット (M8)		2	
31	ネジ (M4×16)		8		32	ネジ (M4×12)		14	
33	ボルト (M5)		1		34	ナット (M5)		1	
35	ワッシャー		1		36	コッター ピン		1	
37	ネジ (M4×12)		2		38	取扱 説明書 (本書)		1	
39	充電器		1		40	ソケット レンチ		2	
41	六角 レンチ		2		42	リモコン		1	

4. パーツ展開図



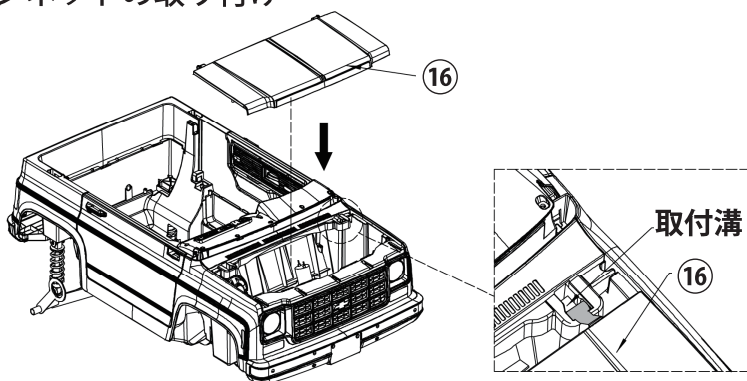
5. 組み立て手順(1)

5-1. バッテリー端子の接続



- ① 車体前方のエンジンルームにあるバッテリーの端子に電源配線の端子を差し込んでください。
 - ② バッテリーの上からバッテリーカバーをかぶせ、ネジ(M3.5×14)をプラスドライバーで締めて固定してください。
- ※ このとき、本体側のネジ穴の位置とネジの位置が合っていない場合は、うまく締まらないのでご注意ください。

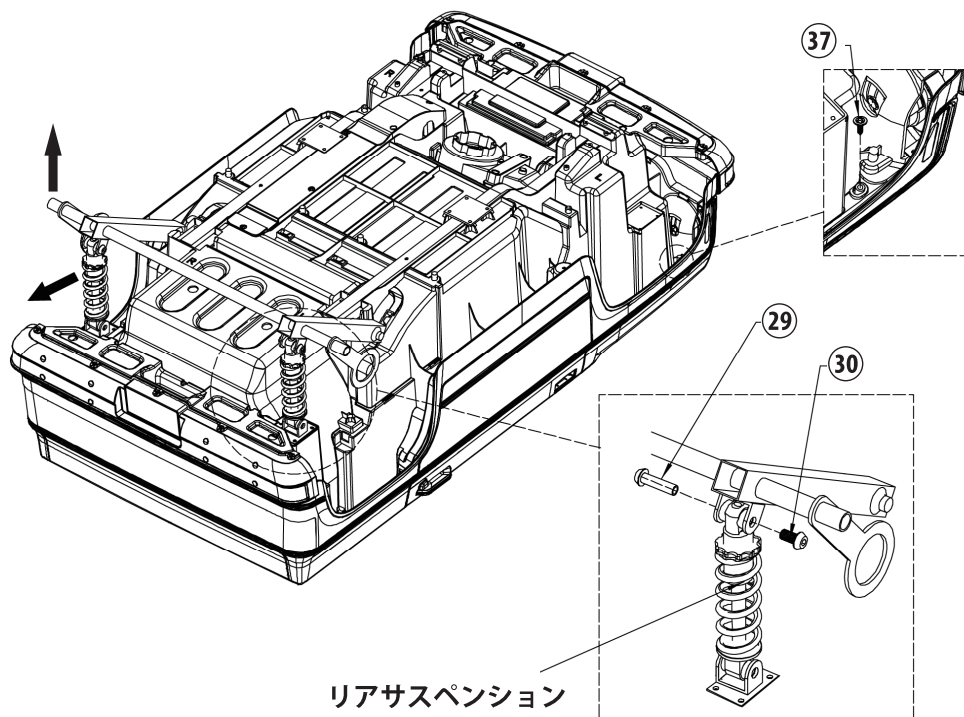
5-2. ボンネットの取り付け



- ① ボンネットの両端に付いている取付部を本体側取付溝に差し込んでください。

5. 組み立て手順(2)

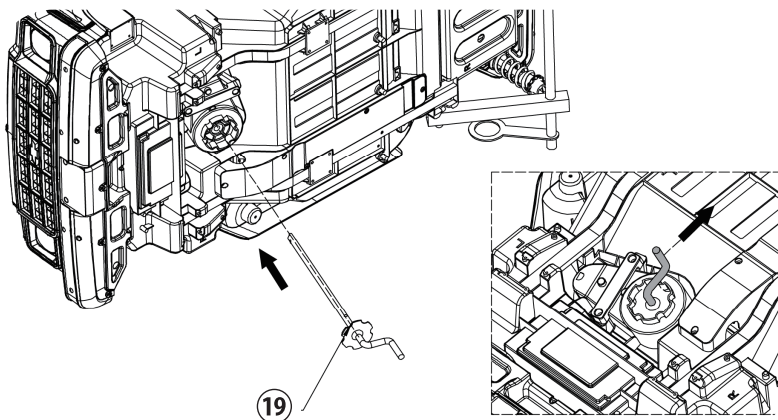
5-3. リアサスペンションの取り付け



- ① 平らな場所に車体を裏返して置いてください。
- ② 車体本体に結束バンドやネジで固定されている付属品(ステアリングシャフト・ステアリングバー・フロントシャフト・リアシャフト)などがある場合は、全て取り外してください。
- ③ フロントタイヤカバーの位置にネジ(M4×12)をプラスドライバーで締めてボンネットを固定してください。
- ④ リアシャフト取付部を持ち上げ、リアサスペンションを起こしてください。
- ⑤ リアサスペンションの先をリアシャフト取付部の溝に差し込み、両側の穴にボルト(M8)とナット(M8)を通し、六角レンチで締めて固定してください。

5. 組み立て手順(3)

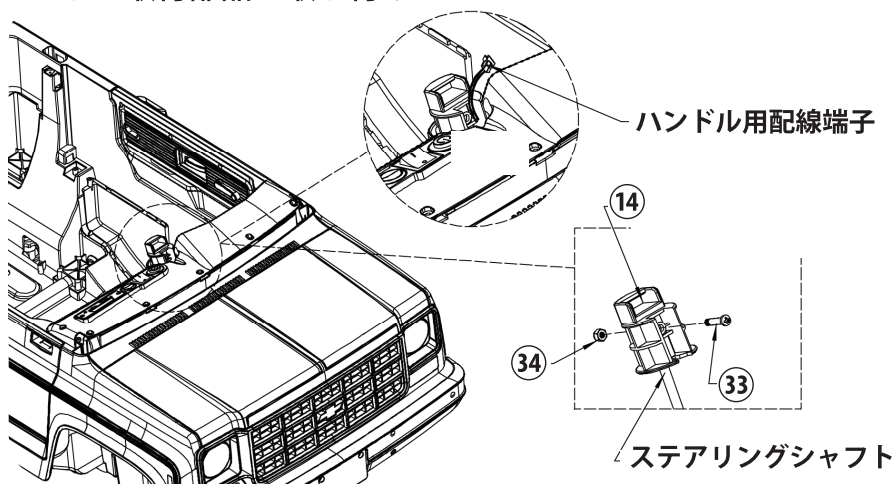
5-4. ステアリングシャフトの取り付け



- ① 車体裏側前方にあるハンドルモーターの穴にステアリングシャフトを差し込んでください。

※ このとき、ステアリングシャフトの棒の短い側は車体後方に向くように固定してください。

5-5. ハンドル取付部品の取り付け

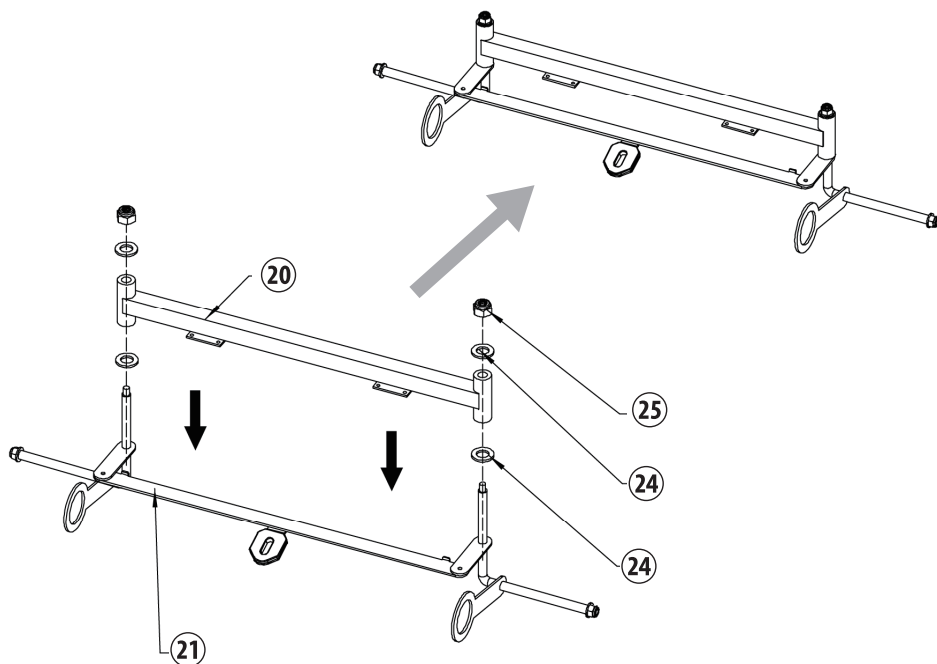


※ 5-4.で差し込んだステアリングシャフトが抜けないように注意しながら作業してください。

- ① ハンドル用配線端子を取り出してください。
② ハンドル用の配線を挟まないように注意してステアリングシャフトにハンドル取付部品を差し込み、ボルト(M5)とナット(M5)で固定してください。

5. 組み立て手順(4)

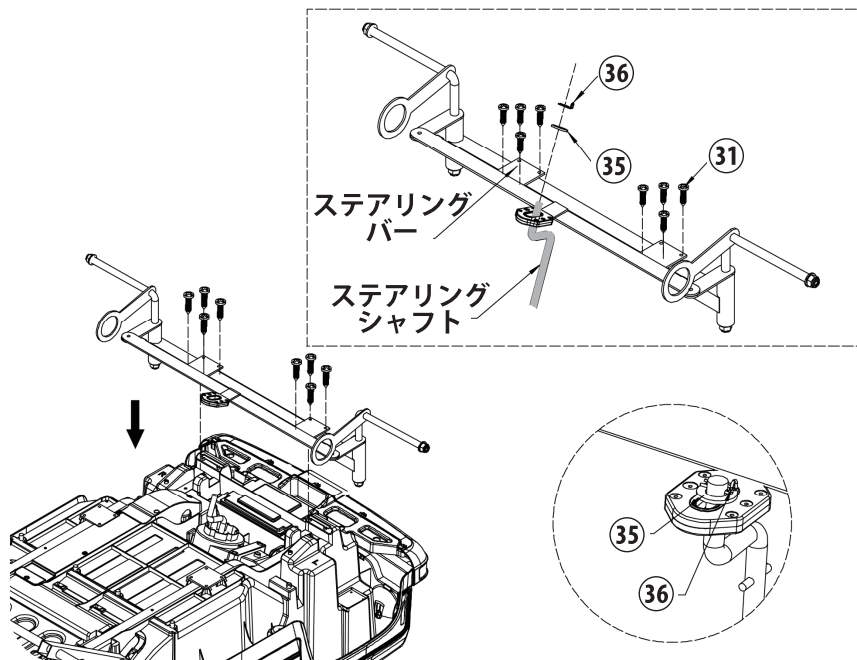
5-6. フロントシャフトの組み立て



- ① フロントシャフトにワッシャー(M16)とナット(M10)が付いている場合は取り外してください。
 - ② フロントシャフトにワッシャー(M16)、ステアリングバー、ワッシャー(M16)の順に差し込み、ナット(M10)で締めて固定してください。
- ※ このとき、ステアリングバーに向きがあるので間違えないように注意して取り付けてください。向きを間違えた場合は5-7のネジ止めができなくなります。

5. 組み立て手順(5)

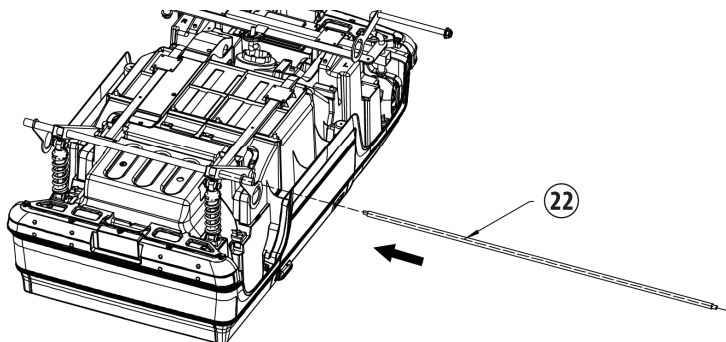
5-7. フロントシャフトの取り付け



- ① 車体前方のフロントシャフト取付位置にフロントシャフトの向きに注意して取り付けてください。
- ※ このとき、フロントシャフト中央部の穴にステアリングシャフトを差し込み、ワッシャーを入れてコッターピンで固定してください。
- ② ステアリングバーのネジ穴 8ヶ所をネジ(M4×16)で締めて固定してください。

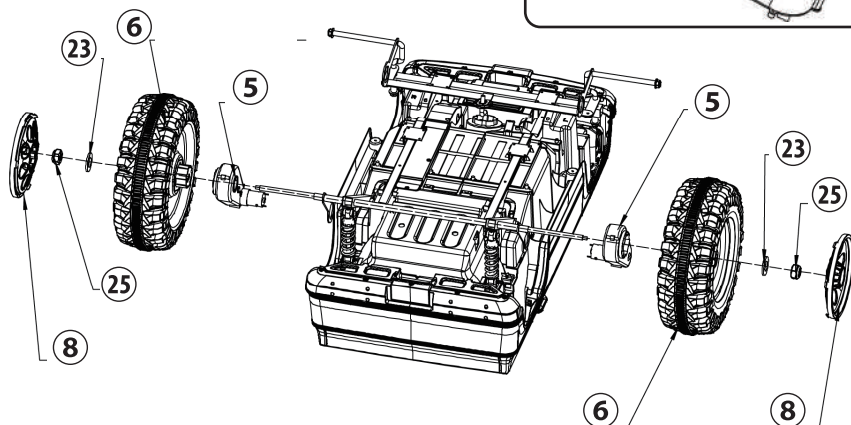
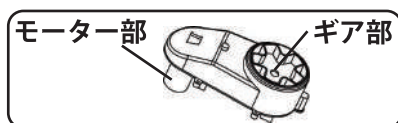
5. 組み立て手順(6)

5-8. リアシャフトの取り付け



- ① リアシャフトの両端にナット(M10)とワッシャー(M12)が付いている場合はソケットレンチで緩めて取り外してください。
- ② 手順5-3で持ち上げたリアシャフト取付部の穴にリアシャフトを差し込んでください。

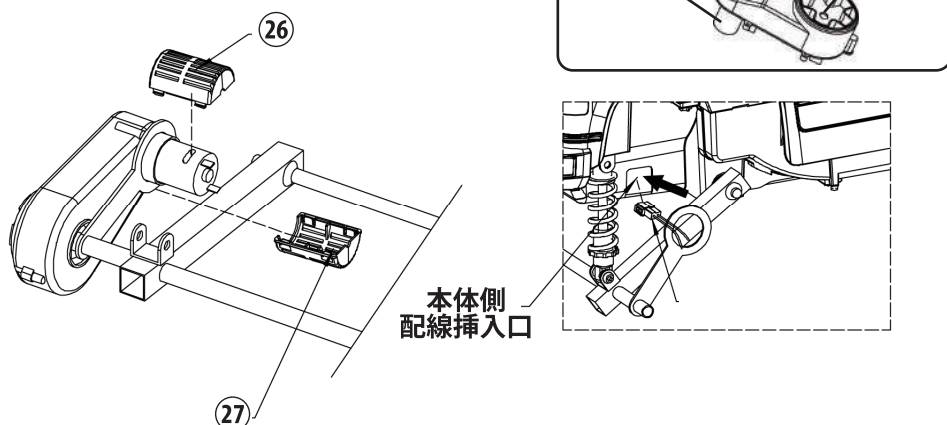
5-9. リアタイヤの取り付け



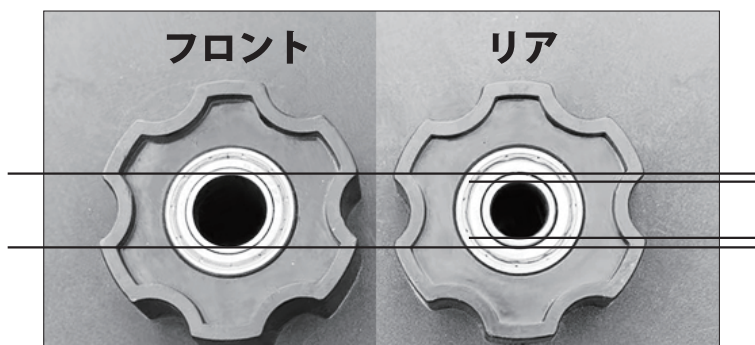
- ① リアシャフトにモーターユニットのギア部を差し込んでください。
※ このとき、モーター部はリアシャフト取付部から出ている大きな輪に通してください。
- ② リアシャフトにリアタイヤ、ワッシャー(M12)の順に差し込み、ナット(M10)で締めてください。反対側も同じように取り付けてください。
- ③ ナットを両側から同時にソケットレンチで締めて固定してください。
- ④ ホイールカバーのツメをタイヤの取付溝に差し込んでください。

5. 組み立て手順(7)

5-10. モーターカバーの取り付け



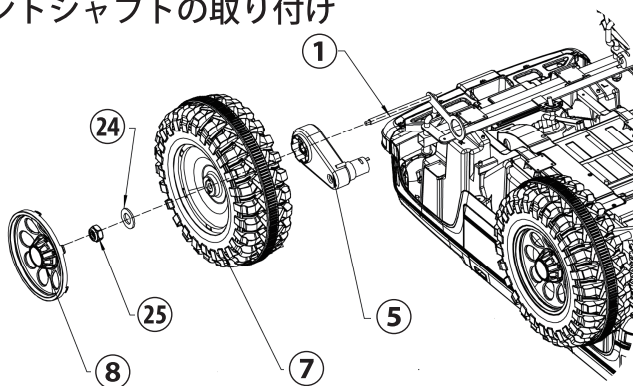
- ① モーターユニットのモーター部にモーターカバー A と B を取り付けてください。
※ このとき、配線を挟まないように注意してください。断線する可能性があります。
- ② 配線カプラーを本体側配線挿入口に差し込んでください。



※ フロントタイヤはリアタイヤより中央のシャフト穴が大きくなっています。
間違えて取り付けようとした場合は、正常に取り付けできない可能性があります。
ご注意ください。

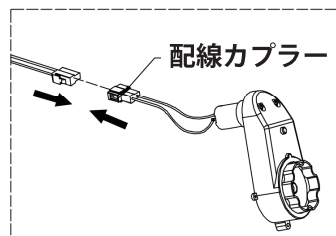
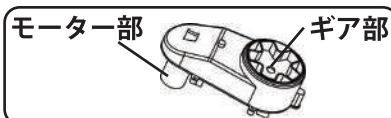
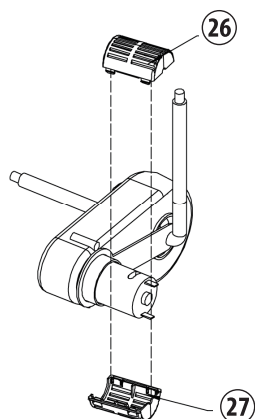
5. 組み立て手順(8)

5-11. フロントシャフトの取り付け



- ① フロントシャフトにナット(M10)とワッシャー(M16)が付いている場合はソケットレンチで取り外してください。
- ② フロントシャフトにモーターユニットのギア部を差し込んでください。
※ このとき、モーター部はフロントシャフト取付部から出ている大きな輪に通してください。鉄の部分とモーターは隙間が無くなるまで押し込んでください。
- ③ フロントシャフトにフロントタイヤ、ワッシャー(M16)の順に差し込み、ナットをソケットレンチで締めて固定してください。
- ④ 反対側も同じように取り付けてください。
- ⑤ ホイールカバーのツメをタイヤの取付溝に差し込んでください。

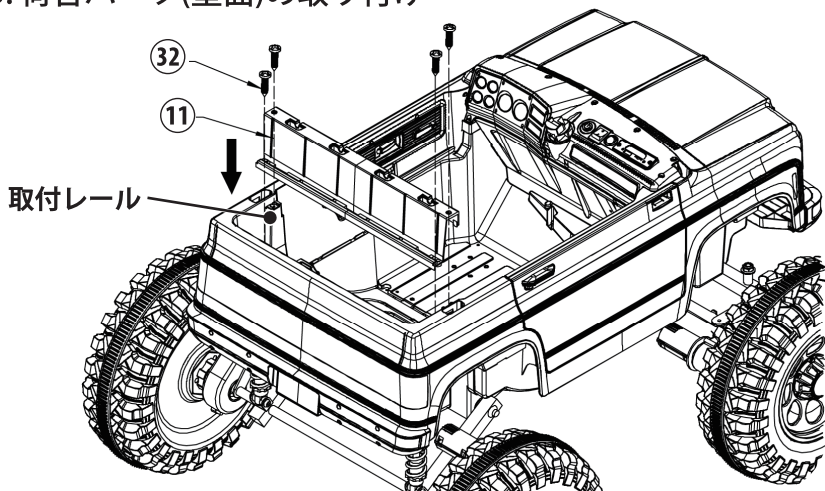
5-12. モーターカバーの取り付け



- ① モーターユニットのモーター部にモーターカバー AとBを取り付けてください。
※ このとき、配線を挟まないように注意してください。断線する可能性があります。
- ② モーター側の配線カプラーと本体側の配線カプラーを接続してください。

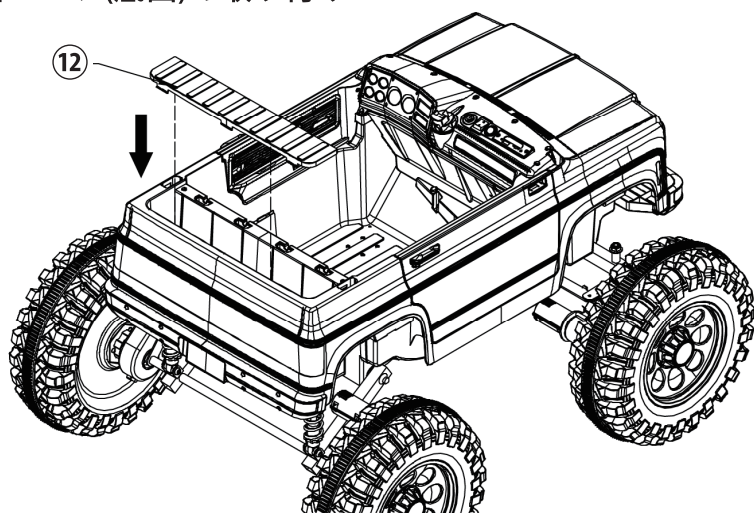
5. 組み立て手順(9)

5-13. 荷台パーツ(壁面)の取り付け



- ① 荷台パーツ(壁面)を本体側取付レールに沿って取り付けてください。
※ 荷台パーツに向きがありますので間違えないように注意してください。
- ② ネジ(M4×12)4本をプラスドライバーで締めて固定してください。

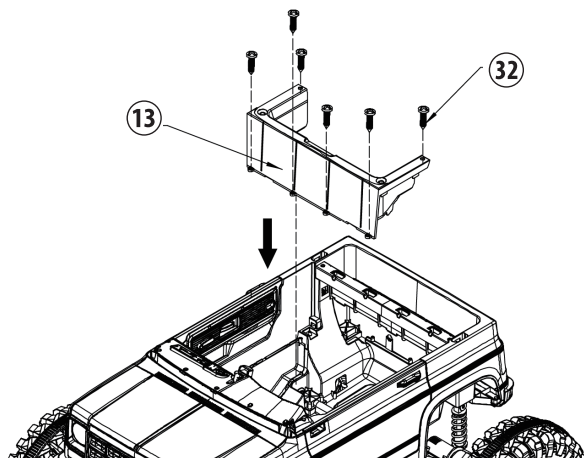
5-14. 荷台パーツ(底面)の取り付け



- ① 荷台パーツ(底面)を車体後側に押し込んでください。
※ 荷台パーツに向きがありますので間違えないように注意してください。

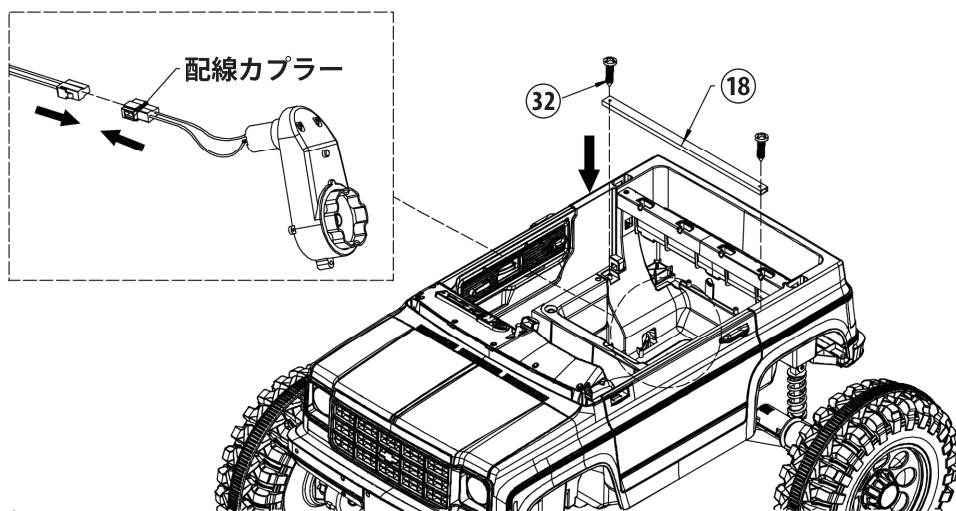
5. 組み立て手順(10)

5-15. 座席土台の取り付け



- ① 座席土台を本体側運転席に取り付けてください。
※ このとき、配線ケーブルを挟まないように注意してください。
- ② ネジ(M4×12)6本をプラスドライバーで締めて固定してください。

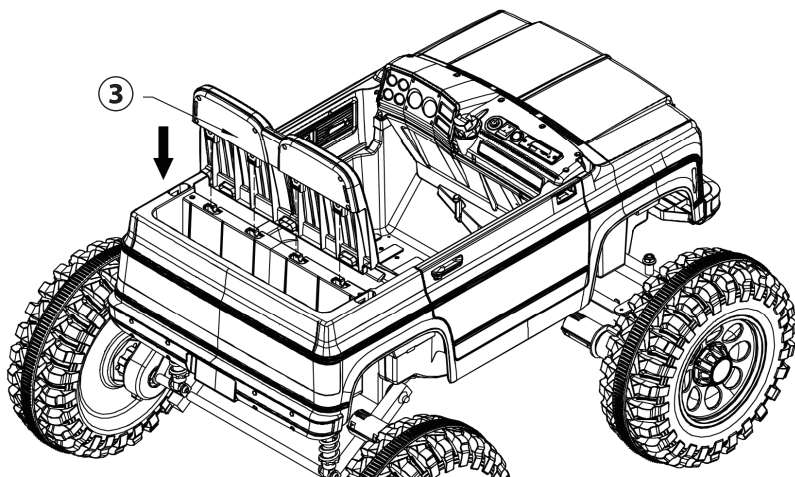
5-16. 座席固定バーとモーター配線の取り付け



- ① モーター側の配線カプラーと本体側配線カプラーを接続してください。
- ② 座席固定バーをネジ(M4×12)2本で締めて固定してください。

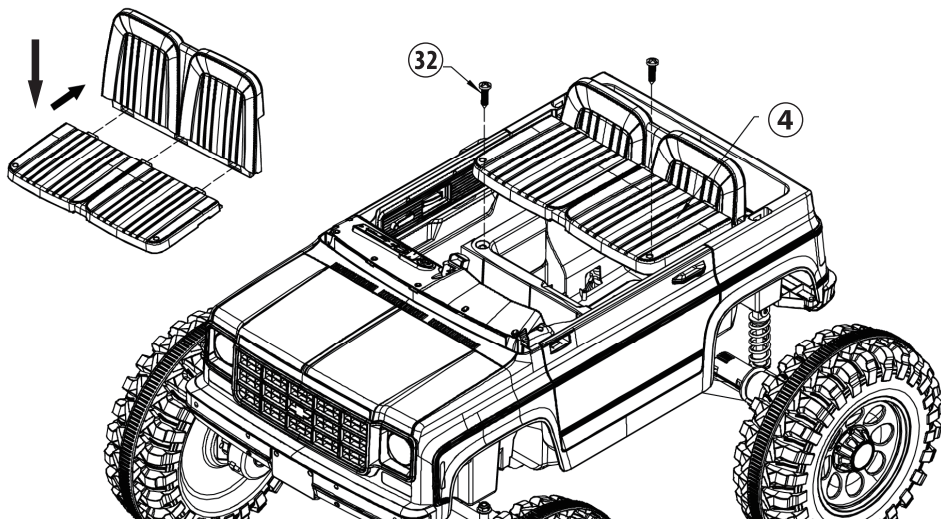
5. 組み立て手順(11)

5-17. 座席シート(背もたれ)の取り付け



- ① 座席シート(背もたれ)の背面に付いているツメを荷台パーツ(壁面)の取付溝に差し込んでください。

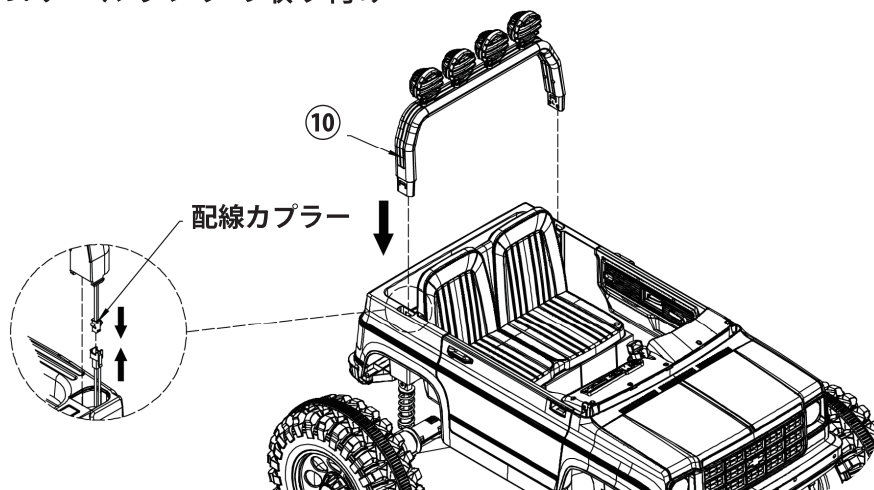
5-18. 座席シート(座面)の取り付け



- ① 座席シート(座面)を車体後方へ引くようにして座席シート(背もたれ)の取付穴にツメを差し込んでください。
- ② 座席シート(座面)の両側にあるネジ穴にネジ(M4×12)2本をプラスドライバーで締めて固定してください。

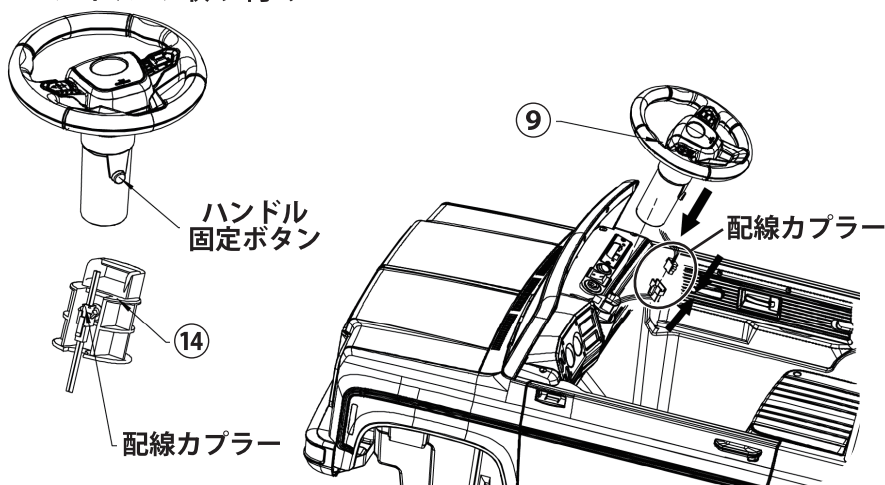
5. 組み立て手順(12)

5-19. テールランプの取り付け



- ① テールランプから出ている配線カプラーと本体側から出ている配線カプラーを繋ぎ、繋いだ配線を本体側の穴に押し込んでください。
- ② 配線を挟まないように注意してテールランプの足を本体側の取付穴に差し込んでください。

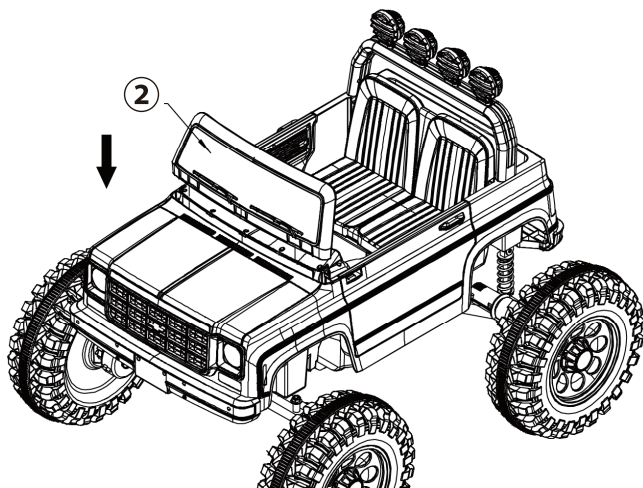
5-20. ハンドルの取り付け



- ① ハンドルから出ている配線カプラーと本体側から出ている配線カプラーを繋いでください。
- ② 配線を挟まないように注意してハンドルを取付パーツに差し込んで固定してください。

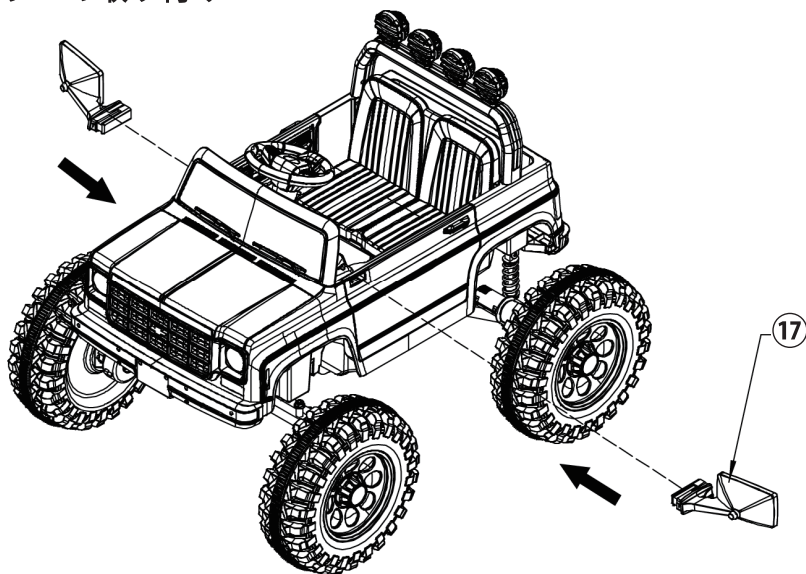
5. 組み立て手順(13)

5-21. フロントスクリーンの取り付け



① フロントスクリーンを本体側の取付溝に差し込んでください。

5-22. ミラーの取り付け



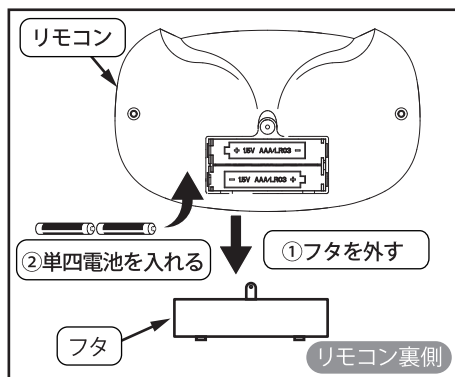
① フロントスクリーンの横側にミラーを差し込んでください。

※ ミラーは左右ありますので間違えないように注意してください。

6. リモコンについて(1)

6-1. リモコンに電池を入れる

- 単四電池(別売り)を2本ご用意ください。
- ① フタのネジを外し、後方へスライドするようにして外してください。
- ② 電池BOXに単四電池の極性に注意して2本入れてください。
- 電池を入れたら、再度フタをリモコンにはめ、ネジをとめてください。



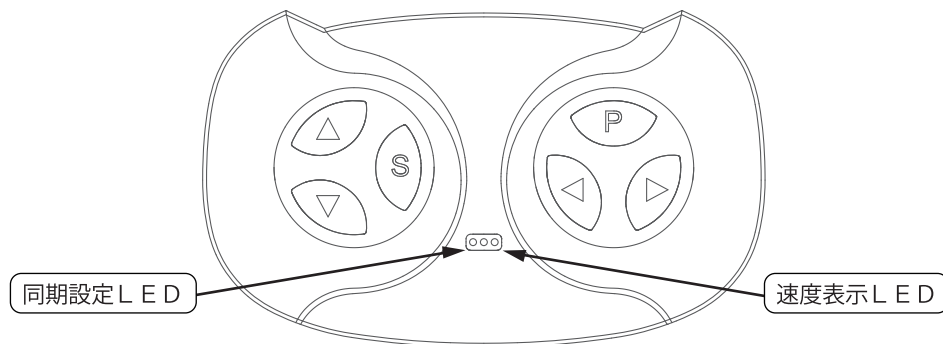
6-2. リモコンの同期方法

< 1台のみ利用の場合 >

- リモコンに電池を入れて、▼▲ボタンを同時に約3秒以上長押しします。
同期設定LEDが点灯または点滅をしているとき、車体の始動ボタンを入れると自動的に同期いたします。
- ※ リモコンと車体は約2m以内に近づけて同期してください。

< 複数台ご利用の場合 > ※それぞれのリモコンと車体で同期させる方法です。

- 同期は1台ずつおこなってください。
- 車体の電源はOFFにしておきます。
- リモコンの▼▲ボタンを同時に約3秒以上長押しし、LEDが点滅した状態で同期させたい車体の始動ボタンを押してください。
- 同期が成功すると同期設定LEDが消灯し、リモコン操作ができるようになります。
- ※ 同期設定LEDが点滅したままの場合は失敗です、上記の作業を再度行ってください。



6. リモコンについて(2)

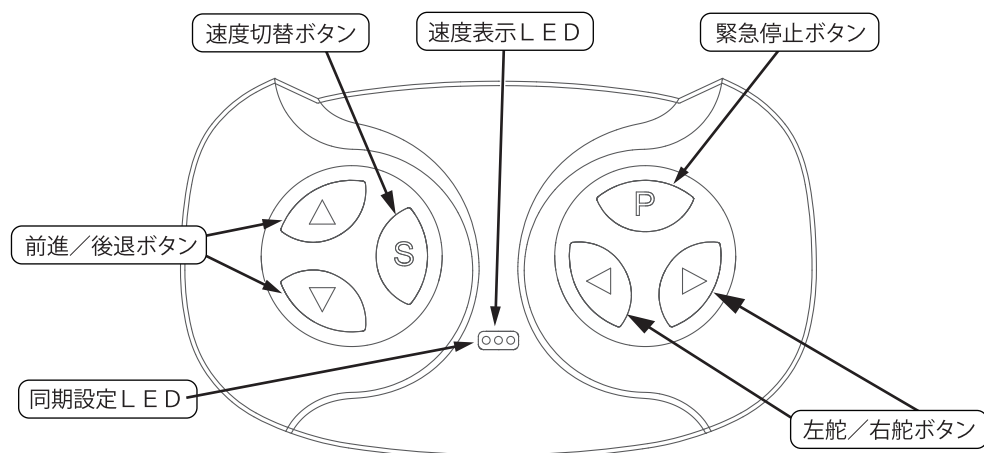
6-3. リモコンの操作方法

○ リモコンの電源ON／OFFについて

- ・ 電源ON：どれかひとつのボタンを押せば電源が入ります。
- ・ 電源OFF：ボタン操作せず約30秒ほど経過すると自動的に電源が切れます。

リモコンの操作は必ず大人の方がおこなってください。

リモコンの操作は車体から約5m以内でおこなってください。



前進／後進ボタン・・・ボタンに応じて車体を前進／後進できます。

左舵／右舵ボタン・・・ボタンに応じてタイヤが左右に舵取りできます。

速度切替ボタン・・・ボタンを押すことで速度が3段階に切り替えられます。

速度表示LED・・・現在の速度状態を確認できます。

ライト3つ点灯：高速スピード

ライト2つ点灯：中速スピード

ライト1つ点灯：低速スピード

緊急停止ボタン・・・ボタンを押すことで車体を緊急停止できます。(LED点滅)
再度押すことで緊急停止解除となります。(LED点灯)

※ 一度緊急停止状態になると、解除するまで車体操作ができなくなります。

※ 車体の電源をON/OFFにしても解除されませんので、車体が動かなくなった場合はリモコンのランプ点滅を確認し、緊急停止状態を解除してください。

7. 車体の操作方法（1）

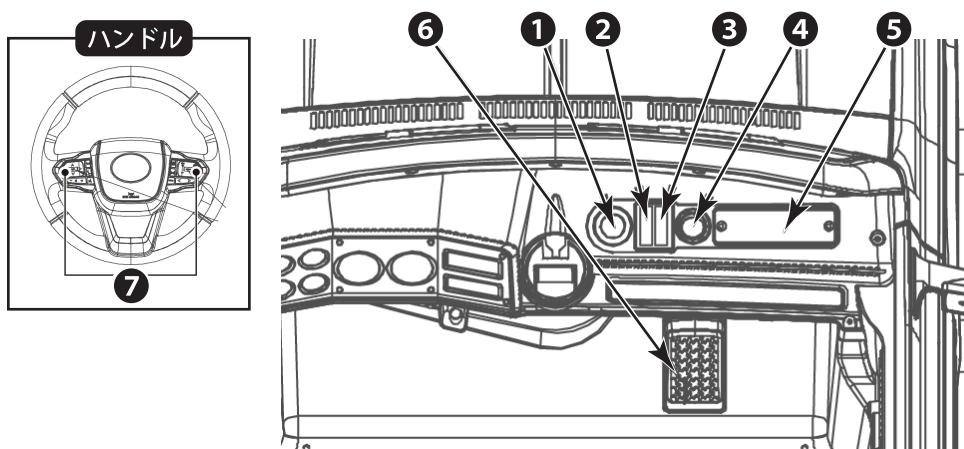
7-1. 運転について

○ 運転場所について ※ 必ずお守りください。

運転操作は3歳以上が対象です。3歳以上でも運転に慣れないお子様は乗せないでください。

車の往来が無い公道以外の安全な場所でご使用ください。

必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できる範囲にいてください。



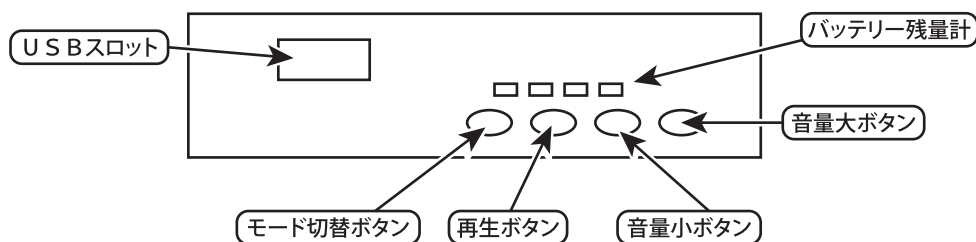
- ❶ 始動スイッチ：電源の ON / OFF を切り換えできます。
- ❷ 速度切り換えスイッチ：速度を 2 段階で切り換えできます。
- ❸ 前進後進スイッチ：前に倒す…アクセルを踏むと前進します。
後に倒す…アクセルを踏むと後進します。

前進と後進を切り替えるときは必ず車体を停止させてからおこなってください。走行中に切り替えると故障の原因になります。

- ❹ ライトスイッチ：テールライトの ON / OFF を切り換えできます。
- ❺ 音楽パネル：次ページをご覧ください。
- ❻ アクセルペダル：踏むことで車体が前進または後進します。
- ❼ サウンドボタン：音楽またはホーンが鳴ります。

7. 車体の操作方法(2)

7-2. 音楽パネルの操作方法について



USBスロット 音楽データの入ったUSBフラッシュメモリを接続することで、車体から音楽を再生することができます。
※ 音楽データはMP3形式のものに限ります。
※ 音楽データはフォルダ分けせずにUSBフラッシュメモリの直下に入れてください。

モード切替ボタン 内蔵音楽とUSBフラッシュメモリ、Bluetoothを切り替えることができます。
※ スロット内にメディアが接続されていないと反応しません。

再生ボタン ボタンを押すことで音楽の再生します。

音量小ボタン ボタンを押す：音量が小さくなります。

音量大ボタン ボタンを押す：音量が大きくなります。

バッテリー残量計 バッテリーの残量を光で確認することができます。



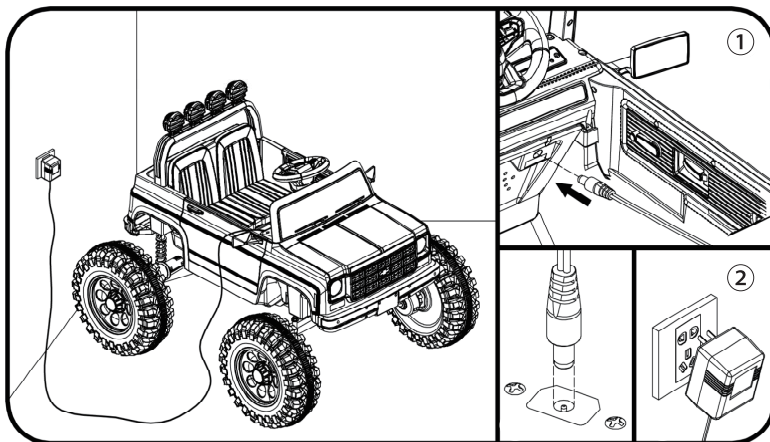
○USBフラッシュメモリで音楽が鳴らない場合は以下をご確認ください。

- ・音楽データをフォルダ分けしていませんか？
→メディアの直下に音楽データを保存してください。
- ・MP3以外のデータではありませんか？
→MP4・WMAなどの音楽データは対応していません。MP3形式に変換してください。
- ・スマートフォンを直接接続していませんか？
→スマートフォン等の音楽を再生することはできません。
USBフラッシュメモリを使用してください。

※上記を確認しても再生しない場合は、ご使用のUSBフラッシュメモリを違うものに変えて試してください。メーカーの仕様で再生しない場合がございます。

※ 海外仕様のため、一部ボタンの仕様が異なる場合がございます。

8. 充電方法



※ 必ず付属の充電器を使用してください。

- ① フロントパネルの右下の充電口に充電器の端子を差し込んでください。
- ② 充電器のプラグを家庭用 100V コンセントに差し込んでください。

○ 充電時間について

- ・ バッテリーの残量がゼロの状態から満充電まで約 8 ～ 10 時間程度かかります。
- 充電が始まると充電器の LED ランプが赤く点灯します。
- ※ ランプが点灯するまでに数十秒かかる場合があります。
- 充電が完了すると充電器の LED ランプの色が緑に変わります。
- ※ LED ランプがいつまでも緑に変わらない場合または LED ランプが赤く点滅している場合は充電器の故障またはバッテリーの劣化が考えられます。ご購入した店舗へご相談ください。

⚠ ご注意! ※必ずお守りください。

- 充電作業は必ず大人の方がしてください。
- 日陰の涼しい場所で充電してください。直射日光の当たる場所や気温の高い場所で充電をしないでください。
- 既定の充電時間（約 8 ～ 10 時間）をお守りください。規定より長く充電すると過充電となり、バッテリーの急激な劣化、内部ガスが発生してバッテリーが破損するなど故障の原因となります。
- ※ 充電器の LED ランプが赤の点灯状態でも既定の時間を超えて充電しないでください。
- 家庭用 100V コンセントをご使用ください。（200V はご使用できません。）
- 他メーカーの充電器を使用しないでください。車体の破損や加熱などにより火災の原因になるなど大変危険です。
- 充電器やバッテリーを分解しないでください。
- 長期間で使われない場合は、最低でも月に一度充電をしてください。過放電となりバッテリーの劣化の原因となります。

9. 故障かなと思ったら

こんなとき(症状)	調べるところ	直しかた
本体が動かない	平坦な場所で走行していますか。	平坦な場所に移動するか、小石などタイヤ下に噛んでいないか確認してください。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が50kgを超えないようにしてください。
	充電はされていますか。	車体を始動させて、車体LEDディスプレイの電圧を確認してください。通常は12V以上になります。それ以下なら充電をおこなってください。
	充電器の端子が車体に接続されていませんか。	充電器の端子が車体に接続されていると動作しません。取り外してください。
	電気の配線は問題ありませんか。	シート下のバッテリーの配線など、バッテリー端子以外の各配線端子が確実に接続されているか、確認してください。※バッテリー付近の制御ユニットやモーターユニットにつながる端子など確認してください。 → 配線端子同士を手で挿し込みなおしてください。 → 配線端子から配線がゆるんでいないか手で配線を軽くひっぱってください。抜けるようであれば、配線を端子に挿し込んでください。
動きが鈍い	バッテリーが消耗していませんか。	充電して下さい。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が50kgを超えないようにして下さい。
充電ができない	バッテリーの寿命ではありませんか？	使用を中止して、販売店にご相談下さい。
	充電器のコネクターが外れていませんか。	充電器などのコネクターを確認して、確実に接続して下さい。
	充電器のコードが断線していませんか。	使用を中止して、販売店にご相談下さい。

9. MEMO

■故障やメンテナンスなどのために、ご注文情報を控えておきましょう。

項 目	内 容
ご購入店舗	
ご購入年月日	年 月 日
ご注文様お名前	
ご利用者様お名前	
ご注文番号	

■メンテナンス履歴

年 月 日	内 容
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

■MEMO

AIJYU TOYS

【配送ダンボール】 保存のお願い

お届け時のダンボール箱は、初期不良や修理を依頼をする際に輸送に必要となりますので、最低一週間は捨てずに保管するようお願いいたします。

万が一ダンボールを捨ててしまった場合は、初期不良の場合であっても配送ダンボール代が発生いたします。（ダンボール代 3,000 円）

※ 宅配業者より梱包されていない商品の引取をお断りされますので、必ずお守りいただけますようお願い申し上げます。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

- ・お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し残すことがあります。
- ・個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

修理・取扱い・手入れなどはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。

株式会社アイジュ

〒939-1302 富山県砺波市東石丸 446 番地 1